武岡台
Sun, Sun　あかるく　なかよく　たくましく
武岡台養護
第73号
鹿児島県立
武岡台養護学校
編集：PTA広報部
TEL 282-0440
印刷：文進社印刷

高等部

高等部

学習発表会
第33回
12月3日(土)

中学部

「思い出の1ページ」
～がばろう日本！みんなに元気を～

高等部3年1組　五反田　さとみ

私のグループは、「修学旅行・パレード」でした。チレーターとミッキーマウスマーチを踊ることわれ代習をしました。初めは、みんなとリズムや動きがかみ合わなかったです。少しずつ練習をしていくリズムや動きがかみ合ってきました。グループのリーダーだったの、女子のチームで教えたりセンターの位置でまったりしたこところです。頑張ったところです。たくさん台詞を覚えたところです。なかなか覚えることができずに死にな覚えることができてうれしかったです。

友達のよかったところは、いつも一緒の踊りを見られたり、みんなで同じ練習をしてきたりしてきたりしたことです。

私の思い出の1ページは、「修学旅行・パレード」でした。チレーターとミッキーマウスマーチを踊ることわれ代習をしました。初めは、みんなとリズムや動きがかみ合わなかったです。少しずつ練習をしていくリズムや動きがかみ合ってきました。グループのリーダーだったの、女子のチームで教えたりセンターの位置でまったりしたこところです。頑張ったところです。たくさん台詞を覚えたところです。なかなか覚えることができずに死にな覚えることができてうれしかったです。

友達のよかったところは、いつも一緒の踊りを見られたり、みんなで同じ練習をしてきたりしてきたりしたことです。

小学部

小学部

中学部

あさかぜ No.45

ともに希望を語る特別支援教育

教諭　淵之上　格（支部部）

私の仕事の一つは、幼稚園・保育所、小・中学校など、保護者や担任の先生からの「子どもが落ち着きがない」「人の話を聞かない」「集団行動ができない」などの相談を受けることです。

そういった各々の希望を地域の保護者、先生、関係者の皆さんとたくさん話し合うことも特別支援教育には欠かせません。あるいは、どういうことは希望を作るかということが大切です。

「ともに希望を語る特別支援教育」の「ともに」には、「ひとりぼっちにしない」という意味が込められています。「ともに」実現していくことも、「ともに希望を語る特別支援教育」の精神ではないかと思うのです。

回窓会の窓

たけのこ便り

保護者（父）山方真一

基裕は今年の四月から病院の厨房で働いています。仕事内容は皿洗い、野菜のカット等が中心となっているようで、一日の就業時間は4時間で週5日勤務です。ただ、休日は不定となっており、勤務当初はなかなか生活リズムを整えることに苦労している様子でした。六月には、体力を3センチ程度切ってしまい、2週間入院するアクシデントもありましたが、その後も元気に仕事を続けています。

親の立場からは、一日の勤務時間をもう少し延ばしてほしいのですが、会社の都合もあり、なかなか難しいようです。なので、少しでも充実した時間を過ごせるように、絵画教室やSSTに通って、生活のバランスを確保しています。また武岡台養護学校の同窓会にも参加させてもらい、同級生とのレクリエーション等を通じて楽しい時間を過ごしています。

基裕の社会人生活は始まったばかりですが、家族や支援してくださる方々と共に力を合わせながら、乗り越えていきたいと思っています。今後とも引き続きよろしくお願い致します。

思い出の修学旅行

中学部 ▶10月12日～14日
ちゅうがくぶ

10月6日～7日◀小学部
しょうがくぶ

中学部の修学旅行は四日間まで行きました。新幹線に乗ったり、工場見学をしたりしました。特にスペースワールドではジェットコースターに乗ったりして怖がったり、班長として張ったりしていました。しかし、実際に体験することで恐怖に打ち勝ち、自分への自信につながったと共に有意義な時間を過ごせた修学旅行でした。

●あとがき●

今号もたくさんの先生方や保護者の皆様から協力をいただき、素晴らしい作文を頂戴することができました。広報部を代表して心より感謝申し上げます。

Q.これはどこにあるでしょう？
ヒント：給食室

手作り劇団 ギックリ座

責任者　坂木　小百合

二〇〇九年に子どものひびき学園卒業生の間に結成しようと呼びかけて二人で結成した「ギックリ座」。「膝痛持ちも多く、それが名前の由来」というユニークな演劇グループ。毎年、学園祭や文化祭などで発表の場を設けてもらい、年一回の公演を目標に活動しています。

今年の演目は、誰もが一度は聞いたことがあるであろう「桃太郎」。子どもたちに分かりやすく、楽しんでもらえるようにと、ナレーターを入れたり、ダンスを入れたりと工夫を凝らしました。

今年の公演は、3回発表しました。1回目は、学園祭の舞台発表。2回目は、学園の他2箇所で公演。予想以上に反響もよく、達成感がありました。皆さんもメンバーになりませんか？

相談支援事業所

障害者（児）の抱える課題の解決や適切な福祉サービス利用に向けて様々な相談事を聴いてもらい、解決のお手伝いをしてもらえます。

鹿児島市には現在11箇所

- ●谷山の総合相談支援センター　川上町680-3　電話：244-8201
- ●発光団障害者相談支援事業所　吉野町11163　電話：243-5632
- ●相談支援おとひが丘学園　皆与志町2503　電話：238-4821
- ●相談支援センター明星学園　犬迫町5975　電話：238-0664
- ●サービスセンターくれはす　永吉三丁目18-5　電話：812-0230
- ●相談支援センターなごみ　下福元町3481　電話：260-2811
- ●パンプ郡い者相談支援センター　下福元町1732　電話：263-3588
- ●地域活動支援センター「かけはし」　光山一丁目6-1　電話：261-5100
- ●地域活動支援センター「ひだまり」　小原町8-1　電話：260-5865
- ●地域活動支援センター「ソーバーハウス」　春日町2-10　電話：248-5880
- ●地域活動支援センター「サポートやすらぎ」　犬迫町7749　電話：238-0600

ハローワーク

ハローワークでは、ケースワーク方式で、求職申し込みから就職後のアフターケアまで一貫した職業紹介、就業指導等を行っています。障害者に限定した求人のほか、一般の求人に応募することも可能。個別にその方に合った求人を開拓するなどのサービスもあるので、相談してみましょう。障害者を対象とした就職面接会も実施しています。

問い合わせ先：ハローワーク鹿児島
電話：099-250-6060

ワムネット（福祉医療情報HP）

全国の施設・サービスについて情報を取得できます。同一市町村内の全ての福祉サービス事業所の住所や電話番号はもちろん、併設サービス（併設の他のサービス）なども検索できます。遠くへ引越しの時など、施設やサービス事業所を探すときはこのHPからアクセスしましょう。

http://www.wam.go.jp/

施設ナビゲート

鹿児島市内の通所系事業所のサービス内容がわかります。写真、利用料、送迎時間体制など情報の収集が可能。「この施設について知りたい」という場合はコピーもできます。市役所の窓口や各相談支援事業所にこの冊子がおいてあります。

問い合わせ先：鹿児島市役所障害福祉課
電話：099-216-1272

労働相談

職場での悩みや労働時間、賃金、解雇など労働に関する相談の窓口です。

問い合せ先
- ●鹿児島労働局総合労働相談センター
  電話：099-223-8239
- ●鹿児島労働基準監督署
  電話：099-211-9175

学校では、先生方に保護者の悩み、相談を聞いていただき適切にアドバイスいただいていますが、卒業後は相談機関などにいきつくことすら難しいものです。引っ越し、両親の病気、高齢化、子供自身の変化etc、ライフステージに応じて福祉サービスなどに対するニーズは変わっていくものです。高等部卒業後、このような環境の変化があっても、アクセスできる福祉・労働の相談窓口や情報について、今回一部紹介します。

知ってての得！使って便利！ サービス情報

青い鳥郵便葉書の無償配布

日本郵便では、療育手帳(A)や身体障害者手帳(1級)などを持っている人に対し、毎年20枚程度の葉書を配布しています。受付期間は、毎年4～5月頃までですので、詳しくは各郵便局にお問い合わせください。

鹿児島空港駐車場 半額サービス

料金所で療育手帳や身体障害者手帳を提示すれば駐車料金は所定駐車料金の半額になります。(羽田空港でも同様の割引制度があります。)

問い合せ先　0995-58-5050　鹿児島空港駐車場

生活協同組合コープかごしま 個別配送手数料は、療育手帳で半額！

障害児を通れてのお買いものは大変！コープかごしまでは、玄関先までの個別配送が可能になります。療育手帳保持者がいれば手数料も半額になります。

問い合せ先　0120-5818-52（個別センター）

べんりくん（旭交通）

「こどもが薬を忘れたので届けて～」「弁当を注文しているので、お金を立て替えてとってきて…」などあたちの依頼にそって行う軽易な代行サービス。

買い物代行を行う「おたすけくん」もあります。

問い合せ先　099-213-4000（株旭交通）

キャンプやログハウスも垂育手帳で半額！

○吹上浜海浜公園…0993-77-2500　○錦江湾公園キャンプ場…099-261-9833（管理事務所）

など、公園のレジャー施設は減免料金で利用できます。ぜひ、お問い合わせください。

日々の生活の不便さを少しでも快適に過ごせるようなサービス、療育手帳をもっているとちょっとお得な情報を一部紹介します。皆さんの知っている情報も是非広報部にお知らせください。

学習会Ⅰ
「障害者自立支援法について」
講師：進路指導主任　末永伸哉　教諭

学習会Ⅱ
講演
「親と子が自分らしく生きていくために」
～楽しく充実した過ごし方～
講師：鹿児島大学大学院臨床心理学研究科
準教授　服巻　豊　先生
共催：鹿児島大学大学院臨床心理学研究科

高等部保護者学習会 「学習会を開催して」

十月十三日　本校会議室

高等部二年保護者　大庭 志保子

今回、初めての高等部保護者主催の学習会を行うことができました。かねてより、要望はあったものの、なかなか実行できず。夏休みから各学年理事が集まり、さらに主任の吉川先生にも加わって頂き企画をすすめました。

そして、進路指導主任末永伸哉先生に「障害者自立支援法について」の題目で講演をいただいたあと、鹿児島大学大学院臨床心理学研究科服巻豊先生に「親と子が自分らしく生きていくために～楽しく充実した過ごし方～」という題目で、心理劇をしていただきました。

短い時間ではありましたが、末永先生の講演では、「めまぐるしく変わる福祉サービスのこと、さらにそれを子供たちのために利用する為の、真剣なご様子が伝わってきました。服巻先生の話では、心理劇というものまでなかった形態での講義で、リラックスした中にも、わくわくする気持ちになり、これからの接し方を学び、充実した時間を過ごすことができました。今後もこのような学習会の必要を感じた次第です。

最後になりましたが、計画を遂行するにあたり、お力添をいただいた、理事の方々、先生方、この場をかりて心中より感謝申し上げます。

サークル紹介

本校のPTAでは、保護者の親睦を図る目的で、保護者向けのサークル活動を行っています。本年度は、昨年度に引き続き、手話・折り紙・スクラップブッキングの3サークルが活動しています。

手話サークル

講師　六反 理枝子

本校卒業生の娘さんをもつ松元由紀子さんと毎月第一木曜日午前、手話の基本や手話の歌などを教え初め15年位になります。話し言葉の苦手なお子様との会話にも役立っているようです。興味のある方は参加されませんか。

折り紙サークル

講師　要 千草

折り紙サークルは今年で12年目です。会員さんの希望に応じて、季節の飾りを中心に2時間で作れる作品を作っています。同じ材料でも個性あふれる表情の作品ができなかなかおしゃべりも盛上ってしまいます。

スクラップブッキングサークル

講師　黒木 亜希子

昨年度より開講したスクラップブッキングサークルは約20人のメンバーと一緒に活動しています。写真の整理保存を目的とした趣味ですが綺麗な紙や飾りを作って自由に作品を作ることでストレス発散や癒し効果も体験できる活動です。

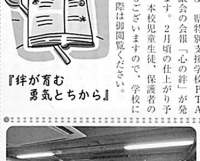
PTAバザー

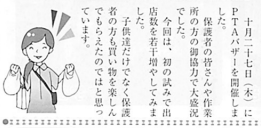
事業部長　吉野 昭一

本年度、県特別支援学校PTA連絡協議会の会則「心の絆」が発行されます。2月頃の上がり予定です。本校児童生徒、保護者のページもございますので、学校にお越しの際は御覧ください。

心の絆

PTA係　盛山 忠章先生





施設見学

研修部長　南 明子

九月十四日にPTA施設見学を行いました。前回と同じ2グループに別れての実施でしたが、昨年度よりくの参加をいただきます。昨年に比べ参加人数が少なめで、こちらまりと多数参加してくださり、会場のあちこちに笑い声のある楽しい時間となりました。開催にあたられた関係の皆様、ありがとうございました。

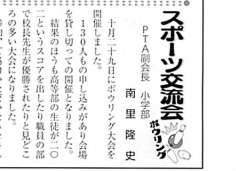
お父さん・お母さんの思いを語る会

PTA副会長　高等部　小川 千鶴子

今年も、スポーツ交流会に続き、参加人数が少なめで、こちらまりとなりましたが、先生方の多数参加してくださり、会場のあちこちに笑い声のある楽しい時間となりました。開催にあたられた関係の皆様、ありがとうございました。

スポーツ交流会

PTA副会長　小学部　南里 隆史

十月二十九日にボウリング大会を開催しました。

130人もの申し込みがある会場を借り切っての開催となりました。結果は、はうち各部の先生が優勝されたり見どころの多い大会になりました。参加、協力いただいたみなさんありがとうございました。